4　入札手続等
⑴　担当箇所　〒151―8512 東京都渋谷区代々木２－２－６　東日本旅客鉄道株式会社　東京電気システム開発工事事務所　総務課　契約・用地グループ　佐藤登志雄　電話03―3320―6337
⑵　入札説明書等の交付期間、場所及び方法
①　期間　平成25年３月７日から平成25年４月１日までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日10時00分から16時00分まで。
②　場所　上記４⑴に同じ。
③　交付にあたっては、入札説明書1,000円、図面6,000円を徴収する。
⑶　申請書、資料及び参加願書等の提出期間、場所及び方法
①　期間　平成25年３月７日から平成25年４月１日までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日10時00分から16時00分まで。
②　場所　上記４⑴同じ。
③　方法　持参すること。
⑷　入札、開札の日時、場所及び入札書の提出方法
①　入札、開札の日時　平成25年５月29日14時（ただし、郵送による入札書の受領期限は、平成25年５月28日16時）
②　場所　東日本旅客鉄道株式会社　東京電気システム開発工事事務所　会議室（ただし、郵送による入札の場合は、上記４⑴に郵送すること。）
③　提出方法　持参又は郵送（配達証明郵便に限る。）すること。電送による入札は認めない。
5　その他
⑴　手続において使用する言語及び通貨は日本語及び日本国通貨に限る。
⑵　入札保証金及び契約保証金　免除。
⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者の行った入札、申請書、資料及び参加願書等に虚偽の記載をした者の行った入札並びに入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
⑷　配置予定の監理技術者のヒアリングを下記のとおり実施する。
①　資料に記載された配置予定の監理技術者について、資料提出後ヒアリングを実施する。ヒアリングは提出された工事全般の安全管理計画書に基づき行い、対象は「安全管理計画の具体的内容」とする。また「施工経験における技術者の専門技術力」「当該工事の理解度、取り組み姿勢」についても合わせてヒアリングを行う。
②　必要に応じ①に記載する以外の項目についてヒアリングを行うことがある。
③　①及び②のヒアリングについては、下記のとおり予定している。
ア）日時　平成25年４月４日から平成25年４月９日までの間のいずれかの日
イ）場所　東京都渋谷区代々木二丁目２番６号　東日本旅客鉄道株式会社　東京電気システム開発工事事務所　会議室
ウ）その他　ヒアリング日時については、追って連絡する。なお、出席者は実際に配置予定の監理技術者とする。（複数の候補技術者を提出した場合、ヒアリングには、配置予定の監理技術者１名を決定の上、当該技術者が出席すること。）
⑸　手続きにおける交渉の有無　無。
⑹　契約書の作成の要否　要。
⑺　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴に同じ。
⑻　本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化の実施が義務付けられた工事である。
⑼　詳細は入札説明書による。
6　Summary
⑴　Official of the procuring entity in charge of disbursement : Seizo Sato, Director, Tokyo Electrical Construction and System Integration Office, East Japan Railway Company.
⑵　Classification of the services to be procured : 41
⑶　Subject matter of the contract : Electric work for the “(tentative) New South Gate of Shinjuku Station Building”, East Japan Railway Company
⑷　Deadline for the submission of application forms and relevant documents for qualification : 4 : 00 P.M., 1 April, 2013.
⑸　Deadline for the submission of tenders : 2 : 00 P.M., 29 May, 2013.
⑹　Contact person for tender documentation : Toshio Sato, Contract and Site Group, General Affairs Division, Tokyo Electrical Construction and System Integration Office, East Japan Railway Company, 2―2―6, Yoyogi, Shibuya-ku, Tokyo, 151―8512 Japan, phone 03―3320―6337

# 入札公示

## 公募型プロポーザル方式に係る手続開始の公示（建築のためのサービスその他の技術的サービス）

次のとおり技術提案書の提出を招請します。
平成25年３月６日
独立行政法人都市再生機構
震災復興推進役　小山　潤二
◎調達機関番号　599　◎所在地番号　03
**○第３号**
1　業務概要
⑴　品目分類番号　41、42
⑵　業務名　宮古市田老地区震災復興事業の工事施工等に関する一体的業務
⑶　業務場所　岩手県宮古市田老字乙部他
⑷　本業務は、大規模な岩土工を含み相互間での運土調整が必要な田老地区（乙部団地）と田老地区（区画整理事業区域）について、調査、測量、設計及び施工の一体的なマネジメントを実施することで、宮古市田老地区震災復興事業の早期着手及び円滑な事業促進を図るものである。
⑸　本業務は、整備内容が確定し速やかに工事着手する早期業務と現時点では整備範囲や土地利用計画等が変更となる可能性があり、条件が整った段階で実施する次期業務を包含している。
⑹　早期業務においては、当機構が実施する関係機関等との調整及び基本設計に基づいて、以下の業務を実施する。
①　目標工期の最短化の実現やコスト縮減等、施工の前段階に関する検討
②　工事の施工に関連する、調査、設計等業務の管理
③　公共団体等との設計協議
④　施工開始後の他企業との調整
⑤　地盤調査、埋設物調査及び土壌汚染調査（以下「地盤調査等」という。）並びに地形測量等
⑥　残土搬出に係る施工調整、工事展開と運搬経路を含む施工計画及び詳細設計
⑦　大規模盛土造成地（谷埋め及び腹付け盛土）の耐震設計、安定解析及び対策工法の検討
⑧　許認可等に係る図書作成
⑨　工事施工（早期整備工事）　田老地区（乙部団地）　整地面積Ａ＝25　、土工事量（土砂Ｖ＝10万㎥、軟岩ⅠⅤ＝71万㎥、軟岩ⅡⅤ＝22万㎥、硬岩Ⅴ＝１万㎥、盛土Ⅴ＝97万㎥）、土運搬量Ⅴ＝７万㎥（地区外運土）、法面整形Ａ＝4.2　、工事用道路・仮桟橋・防災仮設工・地区外仮排水路・軟弱地盤改良　一式
⑩　履行期間　契約締結の翌日から平成27年９月30日まで。
⑺　次期業務においては、当機構が実施する関係機関調整等と連携して、以下の業務を実施する。
①　目標工期の最短化の実現やコスト縮減等、施工の前段階に関する検討
②　関連公共施設を含む施工計画の検討
③　工事の施工に関連する、調査、設計等業務の管理
④　公共団体等との設計協議
⑤　施工開始後の他企業との調整
⑥　地盤調査等及び地形測量等
⑦　基本設計の修正、既存道路及び地下埋設物の切り回しを含む施工計画及び詳細設計
⑧　許認可等に係る図書作成
⑨　工事施工
㈠　次期整備工事１　田老地区（乙部団地）　宅地整備面積　最大で概ね25　、道路工、橋梁工、排水工、公園・緑地、関連公共下水道等　一式、工事用道路・防災仮設工　一式
㈡　次期整備工事２　田老地区（区画整理事業区域）　宅地整備面積　最大で概ね19　、道路工、排水工、公園・緑地、関連公共下水道等　一式、工事用道路・防災仮設工　一式
⑩　履行期間　発注者が①から⑨までのいずれかの次期業務の開始を指示した日から、⑨の工事施工が完了するまでの間を予定する。
ただし、⑨㈡については、平成28年３月31日まで。
⑻　業務費用について
①　業務費用については、コスト（業務原価）プラスマネジメントフィーとし、オープンブック方式（業務費用を受注者に支払う過程において、支払金額とその対価の公正さを明らかにするため、受注者が発注者に全てのコストに関する情報を開示し、発注者又は第三者が監査を行う方式）を採用する。